

別記
第1号様式(第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	2016年 7月 29日
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地) 京都府綾部市城山町7番1	氏名(法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 三ツ星ベルト技研株式会社 綾部生産システム開発センター 代表取締役 羽村 健
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	I S O 1 4 0 0 1
適 用 範 囲	綾部工場
導 入 年 月 日	2002年 1月 19日
認 証 番 号	2602096
基 本 方 針	三ツ星ベルト株式会社は、ゴム・プラスチック等の製品群のメーカーとして、環境への多大なかかわりをもっていることを認識し、全ての事業活動において環境との調和をめざした製品技術・生産技術などの開発により技術領域を広げていくとともに、「人を思い、地球を思う」の基本理念のもとに地球規模の視野に立った環境保全活動を行い、社会に貢献する企業づくりを推進する。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	<ul style="list-style-type: none"> ・電力使用量を2016年度に2014年度実績の原単位対比 2%以上の削減 ・蒸気使用量を2016年度に2014年度実績の原単位対比 2%以上の削減 ・ゼロエミッションの継続維持(埋立廃棄物排出量/廃棄物総排出量=1%未満)
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・空調機のインバータタイプへの更新 ・ゼロエミッションの維持継続
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・空調機のインバータタイプへの更新 ・ゼロエミッションの維持継続
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	計画通りに取り組む事ができた。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況について半年に1回確認を行っている。これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	環境方針、規定、要領の大きな見直しは必要なし。しかし、電力料金の高騰など、厳しい状態が予想される為、引き続き、改善活動を一層進め、屑、不良を低減し、生産性向上によるエネルギー使用量削減に努め、環境パフォーマンスの向上を図っていく必要がある。エネルギー使用量削減に関しては、電力・蒸気共に、2015年度目標達成をすることができた。 2016年度4月～3月も引き続き、電力蒸気共に目標達成できるように、昨年に引き続き、施設課を中心に現状調査および改善活動(蒸気漏れ対策など)に努める。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。